

令和6年度P発
令和6年9月24日
会長 花島 宣人
実行委員会 書記

実行委員会だより

◎山口 孝 校長先生

今年の夏休みは盆踊りなどの地域行事が復活し盛況でした。生徒会とPTAの共同企画「瑞三から世界へ～17の笑顔～」プロジェクトでは、生徒が町会長さんに直接活動依頼をして、5つのお祭り等で活動させていただきました。花島会長さんを中心に、地域とつないでいただくことで本物の体験をすることができました。緑のSDGs MAN ポロシャツを着た生徒が回を重ねるごとに、にこやかに自信に満ちた表情になり、人数も増えていったように思います。有難うございました。

また、瑞江地区青少年委員会が開催した「防災総合競技大会」では、参加した野球部の3年生が大いに盛り上げてくれました。委員会の皆さんも『初めての企画だったので、上手くいくか心配だった』『子ども達に助けられた』と、おっしゃっていました。

このように、今年は学校内にとどまらない新しい活動が増えました。学校がお膳立てしなくても、地域の方と直接的に中学生が関わる活動が増える可能性を感じました。

この他にも、「区民の集い」で吹奏楽部がオープニング演奏をしたり、江戸川区「青少年の翼」に応募して、中学2年生から高校3年生が混じる団員の一人としてニュージーランドへ文化交流に行ったり、学校での学習を深めて「江戸川区原爆犠牲者追悼式」で発表するなど、多方面の活動がとてもよかったと思っています。

また、陸上の全国大会に出場した生徒の垂れ幕を応援していただき有難うございました。7日の学校公開のPTAの皆さんの協力にも感謝申し上げます。

◎望月 光代 副校長先生

長かった夏休みが明け、元気な子ども達に再会することができ、とても嬉しく思っています。この夏休みは、『瑞三から世界へ～17の笑顔～』プロジェクトの推進のため、地域のお祭り等でボランティアをしながら、広報活動を行いました。校内でも多くの教員が夏服や靴などを寄付してくれました。PTAの皆様の協力により、「Think globally, Act locally」がじわじわと浸透してきています。新しい試みをするときには勇気も必要ですが、生徒会の子ども達の熱意がこのように結実していくことが本当にうれしいなと思っています。これからまたご協力をいただくこととなりますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

☆生徒会PJにたくさんのご協力ありがとうございました☆

成果は学芸発表会で発表予定です！



写真は回収品のほんの一部です！

☆10月26日(土)の学芸発表会では、今年もPTAでWeb配信を行います☆